

8月 平和を祈る行事

☎ 庶務課 ☎ 39・2203

1日(木)

- 戦災殉難者慰霊祭
時 午前6時から 場 平潟公園 (表町1)
- 戦災殉難者墓前法要
時 午前7時から 場 昌福寺 (四郎丸4)
- 空襲で亡くなった子どもたち・教職員と市民を追悼する集い～2019平和祈願祭～
時 午前8時～8時30分 場 平和の森公園(本町3)
- 長岡市平和祈念式典
時 午前9時～10時
場 アオーレ長岡
- 市民におくる映画の集い
アニメ映画「うしろの正面だあれ」
時 午前10時15分～正午 場 アオーレ長岡
- ながおか平和フォーラム(要申し込み、庶務課へ)
平和学習の取り組み発表、平和の合唱、広島平和記念式典派遣中学生の結団式、作家・阿刀田高さんの講演
時 午後2時～4時 場 アオーレ長岡
- 柿川灯籠流し
時 午後7時から 場 柿川(一之橋～追廻橋付近)
- 慰霊花火の打ち上げと梵鐘の打ち鳴らし
花火…午前7時、午後10時30分
梵鐘…午後10時30分



1日(木)～3日(土)

- 鎮魂たむけの花
時 午前10時～午後5時 場 アオーレ長岡

10日(土)～22日(木)

- 平和作品の展示
場 まちなかキャンパス長岡
<入賞者(敬称略・順不同)>
▶ 作文の部…長谷川奏空(南中2年)、関こはく(南中2年)、高木楓(附属長岡中2年)、金子涼大(南中2年)
▶ 標語の部…結城麻斗(江陽中3年)、井口さくら(江陽中3年)、佐藤玲奈(南中2年)
▶ ポスターの部…久保田あづさ(宮内中3年)、山本愛珠(秋葉中3年)、佐藤美羽(東中1年)

17日(土)

- 広島平和記念式典中学生派遣報告会
時 午後3時～4時 場 まちなかキャンパス長岡

31日(土)まで

- 長岡空襲殉難者遺影展・住宅焼失地図展
時 午前10時～午後4時 場 長岡戦災資料館

全米市長会議に磯田市長出席 世界平和への想い伝える

アメリカで人口3万人以上の約1,400都市の市長が所属する全米市長会議が6月28日～7月1日、ホノルル市で開かれました。姉妹都市である同市から、会議への出席と長岡花火の打ち上げを依頼され、磯田市長が公式訪問しました。

真珠湾内にある戦艦ミズーリ記念館で行われた記念レセプションでは、出席者約1,000人を前に市長がホノルル市との平和交流を紹介。「今回打ち上げる

長岡花火には、全米市長の皆さんと一緒に世界平和を願い、未来を創り上げていこうとのメッセージを込めています」とスピーチ(写真上)しました。

そして、慰霊と平和を祈る花火やフェニックス花火(写真下)など約500発が7分にわたって打ち上がると、大きな拍手と歓声が沸き起こりました。

☎ 平和交流…国際交流課 ☎ 39・2207、長岡花火…長岡花火財団 ☎ 39・0823



NAGAOKA News

市政の最近のできごとを紹介します。



新産業団地の進出企業7社と協定

長岡北スマート流通産業団地の第1期エリア進出企業7社と、産学連携や地元学生の雇用促進などの協定を締結しました。磯田市長は「次の100年に向けた産業振興につながる」と期待を寄せました。(7月3日)



7.13水害から15年、教訓を未来へ

犠牲者への追悼と災害の教訓を伝える「防災メモリアルイベント」が、'04中之島記念公園で行われ、地域住民約100人が参列。災害が起こらないようにとの祈りを込めて、保育園児などが献花台に折り鶴や花を手向けました。(7月13日)



次期総合戦略の策定に向け連携

新しい長岡版総合戦略の策定に向け、地方創生推進会議を開催しました。産官学金など関係機関の代表者17人が集まり、現状や改善点を意見交換しました。今後も会議を重ね、来年1月をめどに新しい戦略をまとめます。(7月5日)



被災地・村上市へ、職員を派遣

6月18日に発生した山形県沖の地震の被災地・村上市へ、市の職員を派遣しました。中越大地震時に延べ18人の応援を受けた同市の山北地区(旧山北町)で、家屋の被害状況調査を行いました。(6月22日~25日)



乳幼児期の環境教育が評価！ みしま中央こども園が大臣表彰

みしま中央こども園が「地域環境美化功労者・環境大臣表彰」を受賞しました。選ばれた125件のうち、保育園・こども園は同園だけです。

資源のリサイクルや地域の美化活動をはじめ、自然との触れ合いや地域住民との交流を通し、園児が楽しみながら環境意識を高める教育が評価されました。



▲ブドウやハーブなど園庭の自然と毎日触れ合う子どもたち



ゴルフ・橋詰海斗選手が 世界ジュニアに出場！

ゴルフの世界トップ選手の登竜門として知られる世界ジュニアゴルフ選手権(7月9日~11日、アメリカ)に、栖吉中学校1年生の橋詰海斗選手が日本代表の1人として出場しました。



橋詰選手は「初日は調子よくできたけれど、2日目は悔しさの残る大会でした。今後は再び世界を目指し、安定したプレーができるように頑張ります」と決意を語りました。